施策名:先端技術への挑戦~大分県版第4次産業革命 "OITA4.0" の推進~

事業名	担当課・室名	ページ
次世代モビリティサービス導入推進事業	工業振興課	1 / 4
ドローン産業振興事業	新産業振興室	1 / 4
おおいたIoTプロジェクト推進事業	情報政策課	1 / 4
姫島ITアイランド構想推進事業	情報政策課	1 / 4
アバター戦略推進事業	情報政策課	2 / 4
IT人材確保支援事業	情報政策課	2 / 4
モバイルワーク推進事業	情報政策課	2 / 4
ICT活用業務効率化推進事業	情報政策課	2 / 4
庁内情報基盤運営管理事業	情報政策課	3 / 4
情報セキュリティ対策高度化事業	情報政策課	3 / 4
番号制度対応基盤システム整備事業	情報政策課	3 / 4
番号制度対応基盤システム整備事業	教育財務課	3 / 4
電気通信格差是正事業	情報政策課	4 / 4
豊の国ハイパーネットワーク運営管理事業	情報政策課	4 / 4

No	事業名・事業概要・予算	頁 主 な 事 業 内 容	活動指標	達成度 平成	30年度 令和元年度	会和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度 令和	m2年度 評価
1101	次世代モビリティサービス導入推進事業	①次世代モビリティサービス	検討会開催数	目標値	4		次世代モビリティ	目標値		1	1
	(R1 ~ R3) 工業振	実証実験のテーマ設定		実績値	4		サービス実証実験数	実績値		2	A
	移動に関する課題を解決するため、次世代	18, 000	「同	達成率	100.0%		Г <i>И</i> ±] 達成率		200.0%	
	ビリティサービスの効果的な導入に向けた検		実証地域選定数	目標値	100.0%	1	事業の	成果	· 今		方 針
1	及び実証実験を実施する。	2,000	人間切迹之数	実績値	2	1	令和元年度は検討会を				
1			[AAT SIGN	達成率	200.0%		サービスの検討体制を整	備すること:	が出来た。ま	た、高齢者の移動	1手段の確保と
	区分 平成30年度 令和元年度 令和2年			達成率 目標値	200.0%		福祉施設の送迎負担の軽 とができた。	减等、足下	の移動課題の	解状に繋かる美証	:実験を行りこ
				7 - 54 - 15			引き続き、移動課題の				
		00		実績値			辺施設等を巻き込みなが ながら検討する。	り、新たな	価値を割出す	る仕組みを実証実	長願等も実施し
L	決算 19,330 -			達成率							
No.	事業名・事業概要・予算	頁 主な事業内容	活動指標	達成度 平成	30年度 令和元年度	合和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度	112年度 評価
1101	ドローン産業振興事業	①地域課題を解決するドロー	機器開発・ソフトサービス	目標値	5 5		補助金交付事業対象	目標値		150	
	(H29 ~ R3) 新産業振	室 ン物流の社会実装	開発支援件数	実績値	4 9		企業に係る出荷量	実績値		140	В
	ドローン産業のさらなる振興を図るため、	35 619	Γ <i>Ι</i> (±:)		80.0% 180.0%		「機休] 達成率		93. 3%	— [□]
	分県ドローン協議会による研究開発や技術者	20 125	セミナー開催回数	目標値	9 9		事業の	成果	· 今	後 の	方 針
2	成等の支援を行うとともに、ドローンフェス	のドローンフェフタの関係	TO THE LOSS	実績値	10 9		大分県ドローン協議会の		,		研修による人材
	開催による情報発信及びドローン物流の事業に向けた実証実験を実施する。	12,000	[=]		111. 1% 100. 0%		育成などの実施により、ド ン産業は、技術開発・検証				
	区分 平成30年度 令和元年度 令和2年		人材育成研修受講者数	目標値 1	15 15	50	ら、今後は、ドローンによ	る地域課題解	解決や先駆的な	ドローンの実証実	験・利用基盤の
			八個自成咖修文酶自数				構築等に取り組むことで、 ※令和2年度の成果指標「リ				
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	94		実績値			次 7 和 2 午後 の 成 未 1 信 「 9	RMIND	の表垣・り一し	. 人の光工同」(日信	宗胆·0.0息口)
L	決算 51,897 76,718 -		[人]	達成率 4	460. 0% 200. 0%						
No.	事業名・事業概要・予算		活動指標	達成度 平成	30年度 令和元年度	令和2年度	成果指標	達成度	平成30年度	令和元年度 令和	和2年度 評価
No.	事 業 名 ・ 事 業 概 要 ・ 予 算 おおいたloTプロジェクト推進事業	①IoT等先端技術を活用し	IoTプロジェクトに対す	達成度 平成	★30年度 令和元年度5 5	令和2年度	IoTプロジェクト	達成度目標値	1	令和元年度 令和	in2年度 評価
No.		① I o T 等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェ	177 777 777			令和2年度			11		m2年度 評価 B
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビジャー	① I o T 等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37 464	I o Tプロジェクトに対す る補助件数	目標値実績値	5 5	令和2年度	I o T プロジェクト 認定件数	目標値 実績値	11 14	11	
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビデータ等先進的技術を活用したビジネス創出	① I o T 等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 ②オープンデータ利活用促進	I o Tプロジェクトに対す る補助件数	目標値 実績値	5 5 5 4	令和2年度	I o T プロジェクト 認定件数	目標値	11 14	11 10	
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビ データ等先進的技術を活用したビジネス創出 進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近	① I o T 等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 ②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の	I o T プロジェクトに対す る補助件数 [件]	目標値 実績値 達成率 1	5 5 5 4 100.0% 80.0%	令和2年度	I o T プロジェクト 認定件数 [件 事 業 の 今年度は事業の組替え	目標値 実績値 達成率 成 果 により、大	11 14 127.3% ・ 今 分県IoT推進き	11 10 90.9% 後の ラボのプロジェク	B 方 針 ト認定審査会を
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビデータ等先進的技術を活用したビジネス創出	① I o T 等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助クス 37,464 ②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T 企業の県外展開に向けた支援等の	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る 委託件数	目標値 実績値 達成率 1 目標値 実績値	5 5 5 4 100.0% 80.0% 3 2	令和2年度	I o T プロジェクト 認定件数 [件 事業の 今年度は事業の組替え1度しか開催出来なかっ	目標値 実績値 達成率 成 果 により、大きため、目	11 14 127.3% ・ 今 分県IoT推進ラ 標値を達成す	11 10 90. 9% 後 の ラボのプロジェク ることが出来なか	方 針 ト認定審査会を
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビッデータ等先進的技術を活用したビジネス創出 進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近 プロジェクト等に対する支援を行う。	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 ②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の県外展開に向けた支援等の委託 7,284	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る 委託件数	目標値 実績値 達成率 1 目標値 実績値 達成率	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3	令和2年度	I o T プロジェクト 認定件数 [件 事 業 の 今年度は事業の組替え 1度しか開催出来なかっ し、認定した事業なプロジ ジェクト等有望なプロジ	目標値 実成 成よりめ、 た、 た、 た、 た、 た、 た、 た、 た、 た、 た、 た、 た、 た、	11 14 127.3% ・ 今 分県IoT推進ラ 標値を達成す 減災のための 数生まれてい	11 10 90.9% 後のプロジェク ることが出来なか ブラットフォーム る。令和2年度は	方 針 ト認定審査会を いった。しか の構築プロ は「先端技術挑
No. 3	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビッ データ等先進的技術を活用したビジネス創出 進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近 プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 ②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の県外展開に向けた支援等の委託 7,284 g30ITA 4. 0 推進セミナーの開催等 I o Tプロジェクト	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る 委託件数	目標値 実績値 達成率 1 目標値 実績値 達成率	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4	令和2年度	I o T プロジェクト 認定件数 [件 事 業 の 今年度は事業の組替え 1度しか開催出来なかっし、認定した事業の中い ジェクト等有望なプロジ 戦プロジェクト推進事業	目 実 違 成 よた、 たら、 クと と し	11 14 127.3% ・ 今 分県IoT推進ラ 標値を達成す 減災のためでい 引き続き県内	11 10 90.9% 後の ラボのプロジェク ることが出来なか プロジャトフォー皮ム る。令和2年度 企業による先端技	方 針 会を かった 作気 単次 で 作気 単次 で 作気 乗び で 作 が 乗載 を が が が が が が が が が が が が が が が が が が
No. 3	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビジデータ等先進的技術を活用したビジネス創出 進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年 予算 54,353 49,193	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 ②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の県外展開に向けた支援等の委託 7,284 ③0ITA4.0推進セミナーの	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る 委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数	目標値 実績値 達成率 1 目標値 実績値 達成率 目標値 実績値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4	令和2年度	I o T プロジェクト 認定件数 [件 事 業 の 今年度は事業の組替え 1度しか開催出来なかっ し、認定した事業なプロジ ジェクト等有望なプロジ	目 実 遠 り、 災がてたらょ」 支援を サン・ 大日・ 寝、 か りと 援がいたして行い で 果 大日・ 寝、 う	11 14 127.3% ・ 今 分県IoT推進ラ 標値を達成すためい 対きまれて県内 とともに、5	11 10 90.9% 後の ラボのプロジェク ることが出来なか プロジャトフォー皮ム る。令和2年度 企業による先端技	方 針ト認定審査かった情楽プレは「作先端戦を活用
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビッ データ等先進的技術を活用したビジネス創出 進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近 プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 ②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の県外展開に向けた支援等の委託 7,284 g30ITA 4. 0 推進セミナーの開催等 I o Tプロジェクト	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る 委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数	目標値 実績値 達成率 10 目標値 実績値 達成率 目標値 実績値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4	令和2年度	I o T プロジェクト 認定件数 [件 事 業 の 今年度は事業の組替え 1度しか開催出来なかっし、認定した事業の中か ジェクト等有望なブロジェクト推進事業 したプロジェクト開発の	目 実 遠 り、 災がてたらょ」 支援を サン・ 大日・ 寝、 か りと 援がいたして行い で 果 大日・ 寝、 う	11 14 127.3% ・ 今 分県IoT推進ラ 標値を達成すためい 対きまれて県内 とともに、5	11 10 90.9% 後の ラボのプロジェク ることが出来なか プロジャトフォー皮ム る。令和2年度 企業による先端技	方 針ト認定審査かった情楽プレは「作先端戦を活用
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビジータ等先進的技術を活用したビジネス創出進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年予算 54,353 49,193 決算 52,386 43,621	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 ②オープンデータ利活用企業の 4ペントや県内 I T 企業の 県外展開に向けた支援等の 委託 7,284 ③0ITA 4. 0 推進セミナーの開催等 I o T プロジェクトの紹介・周知 658	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標	目標値 実績値 達成率 1 目標値 実績値 達成率 目標値 実績値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4	令和2年度	ToTプロジェクト 認定件数 [件 事 業 の 今年度は事業の組替え 1度しか開催出来なかっし、認定した事業のロジェクト等ながでいるのは、 がポロジェクト推進事業のロジェクト推進事業のはたプロジェクト推進事業ののが したプロジェクト推りたが、 様への挑戦の取組をさら 成果指標	目実達成果大目・複、うて 様は値率果大目・複、うて 皮とたらエリ支に 大しを大して大して大して大 成よりたいろとと援拡大 大のとります。	11 14 127.3% 今分県IoT推進ラ 標値を達成す 減災のための数と生続れるいの数ととまれるいのととともに、5 平成30年度	11 10 90.9% 後 の ラボのプロジェク ることが出来なか ブラットフォーム る。令わ2年度は 企業による先端 Gを活用した実証	方 針 会を かった 作気 単次 で 作気 単次 で 作気 乗び で 作 が 乗載 を が が が が が が が が が が が が が が が が が が
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビッ データ等先進的技術を活用したビジネス創出 進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近 プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年 予算 54,353 49,193 決算 52,386 43,621	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 2 オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の県外展開に向けた支援等の委託 7,284 ②0ITA 4. 0 推進セミナーの開催等 I o Tプロジェクトの紹介・周知 658 章 業 内容 ①企業が実施する姫島村の課	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標 標題解決に向けた先駆的プロ	目標値 実績値 達成率 1 目標値 実績値 達成率 目標値 実績値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4 150.0% 100.0%	令和2年度	ToTプロジェクト 認定件数	目 接 様 依 根 様 様 様 様 様 様 様 様 表 表	11 14 127.3% 今分県IoT推進ラ 標値を達成す 減災のための数と生続れるいの数ととまれるいのととともに、5 平成30年度	11 10 90.9% 後 の ラボのプロジェク ることが出来なか ブラットフォーム る。令わ2年度は 企業による先端 Gを活用した実証	方 針 ト認定審査会を いった。しか の構築プロ に「先端技術・挑 で称挑戦等先端技
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビッデータ等先進的技術を活用したビジネス創出 進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近 プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年 予算 54,353 49,193 決算 52,386 43,621 事業名・事業概要・予算 姫島ITアイランド構想推進事業 (H30 ~ R2) 情報政	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の県外展開に向けた支援等の 7,284③0ITA 4. 0 推進セミナーの開催等 I o Tプロジェクトの紹介・周知 658 ① 主な事業内容 ①企業が実施する姫島村の課題解決に向けた先駆的なプ	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標	目標値 実績値 達成率 1 目標値 実績値 達成率 目標値 実績値 達成率 1	5 5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4 150.0% 100.0% 230年度 令和元年度	令和2年度	I o T プロジェクト 認定件数 事業の組替へし、認力により、変更のでは、変更のでは、変更のでは、変更のでは、変更のでは、できない。 1度した事業の中のジェクトの関係では、変更の挑戦のの財産を含め、できない。 成果指標 ば企業の姫島における事業実施件数	1 成にたらエ」支に 標績 成 果 大目・複、うて 度値値	11 14 127.3% ・ ロイン・ ・ ロイン・ ・ ロイン・ ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は	11 10 90.9% 後のフラボのブロジェク ることが出来なか ブラットフォーム る。令和2年度は 企業による先端 Gを活用した実証	方 針 ト認定審査会を いった。しか の構築が有挑 (術挑戦を活用 と実験等先端技
No.	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビッデータ等先進的技術を活用したビジネス創出 進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近 プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年 予算 54,353 49,193 決算 52,386 43,621 事業名・事業概要・予算 佐島ITアイランド構想推進事業 (H30 ~ R2) 情報政 離島や過疎地域等の条件不利地域において	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の県外展開に向けた支援等の委託 7,284③0ITA 4. 0 推進セミナーの開催等 I o Tプロジェクトの紹介・周知 658 [1] 主な事業内容 [1] 連上な事業内容 [2] 連解決に向けた先駆的なプロジェクトへの支援 [3] ロジェクトへの支援 [4] 16,226	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る 委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標 課題解決に向けた先駆的プロジェクトへの補助件数	目標値 実績値 達成率 10 目標値 実績値 達成率 1 達成座 平成 目標値 実績値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4 150.0% 100.0%	令和2年度	ToTプロジェクト 認定件数	1 成にたらエ」支に 標績 成 果 大目・複、うて 度値値	11 14 127.3% ・ ロイン・ ・ ロイン・ ・ ロイン・ ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は	11 10 90.9% 後のプロジェク がフロジェク がフラットフォームる。令和2年度は企業による先端技 Gを活用した実証	方 針 ト認定審査会をいった。しかった。サインの構築は万年の構築技活用と実験等先端技
No. 3	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビジータ等先進的技術を活用したビジネス創出進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年予算 54,353 49,193 決算 52,386 43,621 事業名・事業概要・予算 佐島ITアイランド構想推進事業 (H30 ~ R2) 情報政職島や過疎地域等の条件不利地域において県外からのIT企業や人材の呼び込みを加速	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の県外展開に向けた支援等の委託 7,284③0ITA 4. 0 推進セミナーの開催等 I o Tプロジェクトの紹介・周知 658 [1] 主な事業内容 20企業が実施自けた先駆的なプロジェクトへの支援 16,226②村外から企業や人材を呼び	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る 委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標 課題解決に向けた先駆的プロジェクトへの補助件数 [件] I T 関連イベントの開催件	目標値 実績値 達成率 10 目標値 実績値 達成率 1 達成 で 1 達成度 平成: 目標値 実績値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4 150.0% 100.0% 230年度 令和元年度 1 2	令和2年度 2 一	I o T プロジェクト 認定件数 事業の組替へし、認力により、変更のでは、変更のでは、変更のでは、変更のでは、変更のでは、できない。 1度した事業の中のジェクトの関係では、変更の挑戦のの財産を含め、できない。 成果指標 ば企業の姫島における事業実施件数	1 成にたらエ」支に 標績 成 果 大目・複、うて 度値値	11 14 127.3% ・ ロイン・ ・ ロイン・ ・ ロイン・ ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は	11 10 90.9% 後のプロジェク がフラットフォーム る。令和2年度は企業による先端技 Gを活用した実証	カ 針 ト認定審査会を シック 情端報を活って 第一
No. 3	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビジータ等先進的技術を活用したビジネス創出進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年予算 54,353 49,193 決算 52,386 43,621 事業名・事業概要・予算 佐島ITアイランド構想推進事業 (H30 ~ R2) 情報政 離島や過疎地域等の条件不利地域において 県外からのIT企業や人材の呼び込みを加速るため、姫島村をモデルに姫島ITアイラン	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 2 オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T R 業の 県外展開に向けた支援等の 景託 30ITA 4. 0 推進セミナーの開催等 I o T プロジェクトの紹介・周知 658 重	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る 委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標 課題解決に向けた先駆的プロジェクトへの補助件数 [件]	目標値 実績値 達成率 1 目標値 実績値 達成率 1 達成度 平成 目標値 実績値 達成率 1	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4 150.0% 100.0%	令和2年度 2 -	IoTプロジェクト 認定件数 [件 事 業 今年度は事業の組替れる の会年度とか開催した事業などの中のできまれる。 し、認定等のよりを当まれる。 1度とは事業の中の対策を含め、 成果指標 標 IT企業の姫島における事業実施件数 [累計:件事業の無理解決に向けた先駆 課題解決に向けた先駆	1 成にたらエ」支に 1 成 にたらエ」支に 1 東 達 以 が が た、クと接拡 達 目 実 達 アウと接拡 達 目 実 達 アウと接拡 達 目 実 達 成 な 標 績 成 アフト 成 標 績 成 アフト 度 値 値 率 果 ジー	11 14 127.3% ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	11 10 90.9% 後の ラボのブロジェク ることが出来なか スラットフォー度は 会業にまりた実証 令和元年度 8 8 100.0% 後の 助では、村内に進	B 方
No. 3	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビジータ等先進的技術を活用したビジネス創出進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年予算 54,353 49,193 決算 52,386 43,621 事業名・事業概要・予算 佐島ITアイランド構想推進事業 (H30 ~ R2) 情報政職島や過疎地域等の条件不利地域において県外からのIT企業や人材の呼び込みを加速	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 2 オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業等の 4,284 30ITA 4. 0 推進セミナーの開催等 I o T プロジェクトの紹介・周知 658	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標課題解決に向けた先駆的プロジェクトへの補助件数 [件] I T 関連イベントの開催件数	目標値 実績値 達成率 1 達成 平成 値 実績値 率成 値 実績値 率成 値 実績値 率成 値 実績値 率域値 率域値 実績値 率域値 実績値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4 150.0% 100.0% 230年度 令和元年度 1 2 1 2 100.0% 100.0%	令和2年度 2 - - - 4	I o T プロジェクト 認定件数 事業のの今年度は事業の配替える。 1度しか開催出来来の中しまり、認定したの開催出来来の中ロジェクトを望いまり、主力ロジェクト推進事を対したプロジェクタ組織を対したの挑戦の取組をさらの挑戦の取組をさらり、 成果指標 IT企業の姫島における事業実施件数 「累計:件事業の	1 成にたらエ」支に 1 成 にたらエ」支に 1 東 達 成 よた、クと援拡 達 目 実 達 びょり、 びがんした人 成 標績 成 アルルの 標績 成 アルルの 標 値値率果 ジ産	11 14 127.3% ・ 分県IoT推進: ・ 保護災のよれ、 ・ の表す。 ・ のが、 ・ のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、 のが、	11 10 90.9% 後のフラボのプロジェクることとなった。 本語 は 100.0% を の	B
No. 3	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビジータ等先進的技術を活用したビジネス創出進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年予算 54,353 49,193 決算 52,386 43,621 事業名・事業概要・予算 佐島ITアイランド構想推進事業 (H30 ~ R2) 情報政 離島や過疎地域等の条件不利地域において 県外からのIT企業や人材の呼び込みを加速るため、姫島村をモデルに姫島ITアイラン	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 ②オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T企業の県外展開に向けた支援の101T44.0推進セミナーの開催等 I o Tプロジェクトの紹介・周知 658 ② 10企業が実施する姫島村の課題解決に向けた先駆的かる 16,226 ② 付外から企業や人材を呼び、別発合宿の誘致 8,110	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標課題解決に向けた先駆的プロジェクトへの補助件数 [件] I T 関連イベントの開催件数	目標値 実績値 達成率 1 目標値 実成値 達成を値 実績値 達成率 1 達成 平成 目実績値 達成 平成 目標値 実積値 実績値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4 150.0% 100.0% 230年度 令和元年度 1 2 1 2 100.0% 100.0% 4 4 4 5	令和2年度 2 - - - 4	I o T プロジェクト 認定件数 集業 の の 本 で の を で の 情報 か の か の か を か の か の か の か の か の か の か の	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は は は は は は は 値 は 値 は 値 は 値 は 値 は は は<	11 14 127.3% ・ 分果IoT推進う 標蔵災のたれて準度 減災生に続いるのい 対引きといく。 平成30年度 4 100.0% ・ への版プログアイ かのあプログアイ がある、ITグアイ	11 10 90.9% 後のラボのブロジェク ること かトココス 年度 会 不	B 方 針
No. 3	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビジータ等先進的技術を活用したビジネス創出進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年予算 54,353 49,193 決算 52,386 43,621 事業名・事業概要・予算 佐島ITアイランド構想推進事業 (H30 ~ R2) 情報政 離島や過疎地域等の条件不利地域において 県外からのIT企業や人材の呼び込みを加速るため、姫島村をモデルに姫島ITアイラン構想を推進する取組を支援する。	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 2 オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T 企業等の長期 (30ITA 4.0 推進セミナーの開催等 I o T プロジェクトの紹介・周知 658	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標課題解決に向けた先駆的プロジェクトへの補助件数 [件] I T 関連イベントの開催件数	目標値 実績値 達成率 1. 目標値 実績値 達成率 1. 達成度 平成: 目標値 達成値 達成値 達成値 達成値 達成値 達成値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4 150.0% 100.0% 230年度 令和元年度 1 2 1 2 100.0% 100.0% 4 4 4 5	令和2年度 2 - - - 4	IoTプロジェクト 認定件数 [件 事業の経替の表す。 の今年度開催出事業の理算を開催出業ながます。 1度し、認定に等クレルを発達のおります。 1度、認定等クレルを発達のから、 1度、認定等クレッションのよりにおいます。 1年のおります。 1で業の軽島における事業実施件数 「累計・件事解に変したが、 「課計・件事解のの表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別の表別	1 成にたらエ」支に 1 成 にたらエ」支に 1 実 達 成 よた、クと援拡 達 目 実 達 なり子催材の り、災がて行し 成 標 績 成 アルボかる 更値値 値 率 果 ジ産加なな	11 14 127.3% ・ 分標値を進たれる。 ・ 一 が が が が が が が が が が が が が が が が が が	11 10 90.9% 後 の デボのジェク からな で かって からな で か	B
No. 3	おおいたIoTプロジェクト推進事業 (H29 ~ R1) 情報政 県内企業によるIoT、AI (人工知能)、ビデータ等先進的技術を活用したビジネス創出進のため、大分県IoT推進ラボを運営し、先近プロジェクト等に対する支援を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年予算 54,353 49,193	① I o T等先端技術を活用した地域課題解決型プロジェクトに対する補助 37,464 2 オープンデータ利活用促進イベントや県内 I T 企業等の長期 (30ITA 4.0 推進セミナーの開催等 I o T プロジェクトの紹介・周知 658	I o T プロジェクトに対する補助件数 [件] I o T プロジェクトに係る委託件数 [件] I o T 先進セミナー等の開催件数 [件] 活動指標課題解決に向けた先駆的プロジェクトへの補助件数 [件] I T 関連イベントの開催件数	目標値 実績値 達成率 1. 目標値 実績値 達成率 1. 達成度 平成: 目標値 達成率 1. 目標値 実績値	5 5 4 100.0% 80.0% 3 2 2 3 66.7% 150.0% 4 4 6 4 150.0% 100.0% 230年度 令和元年度 1 2 1 2 100.0% 100.0% 4 4 4 5	令和2年度 2 - - - 4	I o T プロジェクト 認定件数 集業 の の 本 で の を で の 情報 か の か の か を か の か の か の か の か の か の か の	1 成にたらエ」支に 1 成 にたらエ」支に 1 実 達 成 よた、クと援拡 達 目 実 達 なり子催材の り、災がて行し 成 標 績 成 アルボかる 更値値 値 率 果 ジ産加なな	11 14 127.3% ・ 分標値を進たれる。 ・ 一 が が が が が が が が が が が が が が が が が が	11 10 90.9% 後 の デボのジェク からな で かって からな で か	B 方 方 計 本 か で で で で で で で で で

No.	. 事業名・事業概要・予算額	主 な 事 業 内 容	活動指標	達成度 平成30年度	令和元年度 令和2年	度 成 果 指 標	達成度 平成30年度	令和元年度 令和	12年度 評価
	アバター戦略推進事業	①アバターを活用したサービ	アバターを活用した実証件	目標値	5	アパターを活用した	目標値	1	4
	(R1 ~ R3) 情報政策課	スの実証やアバターの開発 に係る費用の補助等	数	実績値	7 –	サービスの実用化件数	実績値	2	- A
	遠隔操作ロボット「アバター」による新産業	に保る賃用の補助等 30,538	[件]	達成率	140.0% —	[件]	達成率	200.0%	_
	の創造や県内の課題解決を図るため、体験型観		アバターを活用した教育活	目標値	20 20) 事業の	成果・今	後の	方 針
5	光や人手不足対策等の分野における有効性の実 証を行うとともに、「アバター」を活用した教	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	動実施校数	実績値	5 -		推進事業は、補助対象と7		年度からサー
	育活動を展開する。	バターを活用した遠隔社会 見学の実施等	 校]		25.0% —	ビスの実用化が予定されて 令和2年度では、県内企			・ カトげ アバ
	区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度	九子の天旭寺 2,656		目標値	2010/0	ターに関連する企業を招聘	専し勉強会や体験会、ア~	イデアソン・ハッ	カソンなどの
	予算 34,225 82,821	2, 000		実績値		実施により県内企業のアノる活性を促す。	ヾターに対する知見を深め	め、本県のアバター	一産業の更な
	決算 31,670 —			達成率		2111 E & IC 7 6			
<u> </u>	(八 异 31,010			建					
Mo	. ■ 事 業 名 ・ 事 業 概 要 ・ 予 算 額 ■	主な事業内容	活動指標		令和元年度 令和2年	度 成 果 指 標	達成度 平成30年度	会和是在度 今知	19年度 新年
NO.		①小中高生に対しプログラミ	未来のIT技術者発見事業	目標値 80	120 120				00.0
		ング教室、ワークショップ	における参加者数	実績値 79	141 -	者の中でプログラミング、Io Tへの興味が向上した者の割合			
	(H29 ~ R2) 情報政策課 大分県版第4次産業革命 **OITA4.0% を支える基盤であ	などを開催 4,702		× 1.15 (1)=			実績値 94.5		B
	るIT人材の確保・育成のため、若い世代に向けたIT技		[人]			[%]		98. 4%	— <u> </u>
	術に対する興味喚起、AIやビッグデータを活用できる人 材やセキュリティ人材の育成、県外IT企業・人材との交	②県内 I T企業の現役技術者 による即戦力人材育成事業	アプリ等開発人材育成支援 事業参加者の修了割合	目標値 70.0	70. 0 70.		成 果・ 今 ぎでは、子どもたちの興		方 針
6	流促進など、世代別・体系的な施策を実施する。	への支援 3,000		実績値 64.7	94.4 -	→ 参加者の満足度やプログラ			
			[%]			きっかけづくりができた。		才育成支援事業は、	、県内IT企
		③情報セキュリティセミナー	情報セキュリティセミナー への参加者数	目標値 100	100 100	業で働く人材の輩出にもつ 		するとともに、子。	どもの頃から
	予算 12,882 14,024 14,866	及び資格取得対策講座の実 施 1,663	200多加有数	実績値 88	81 —	ITへの興味関心を高める			
	決算 10,583 12,564 -	ル 1,003	[人]	達成率 88.0%	81.0% —	施策を展開する。			
	+ 1/4 b + 1/4 lm)	\	and the state of the state of		-t- b = 114 1=	and to the original to the		
No.		主な事業内容	活動指標		令和元年度 令和2年		達成度 平成30年度		
No.	モバイルワーク推進事業	①タブレット端末を利用した	活 動 指 標 タブレット端末稼働数	目標値 98	550 550	現場対応した職員の	目標値 70.0	90. 0	90.0
No.	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課	①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の						90. 0	
No.	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政	①タブレット端末を利用した		目標値 98	550 550 550 —	① 現場対応した職員の 利用満足度	目標値 70.0	90. 0	90.0
No.	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政サービスの向上を図るため、農業・観光・災害	①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備48,358②グループウェアのスマート	タブレット端末稼働数	目標値98実績値98	550 550 550 —	列 現場対応した職員の 利用満足度 [%]	目標値 70.0 実績値 76.6	90. 0 90. 0 100. 0%	90.0
No. 7	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政	①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備48,358②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備	タブレット端末稼働数 [台]	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0%	550 550 550 — 6 100.0% —	現場対応した職員の 利用満足度[%]事業の 既存の120台(うち20台	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成 果 ・ 今 はテレワーク)に加え、	90.0 90.0 100.0% 後の 今年度450台の追り	90.0 - A - 方 針 加調達を予定
No. 7	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政 サービスの向上を図るため、農業・観光・災害 など各分野でタブレット端末を活用し、直接県	①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備 48,358②グループウェアのスマート	タブレット端末稼働数 [台]	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540	550 550 550 — 6 100.0% — 1,200 2,400 2,154 —	現場対応した職員の 利用満足度[%]事業の	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果・今 はテレワーク)に加え、 は、地方機関勤務職員を「	90.0 90.0 100.0% 後の 今年度450台の追り 中心に行い、現場	90.0 - A 方 針 加調達を予定 での即対応や
No. 7	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政 サービスの向上を図るため、農業・観光・災害 など各分野でタブレット端末を活用し、直接県	①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備48,358②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540	550 550 550 — 6 100.0% — 1,200 2,400 2,154 —	 現場対応した職員の 利用満足度 [96] 事業の 既存の120台(うち20台 どおり実施した。配備先に 	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今 はテレワーク)に加え、 、地方機関勤務職員をは、地方機関動務職員をは、り、業務効率化を図った。	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追力 中心に行い、現場 と。また、新型コロ	90.0 - A 方 針 加調達を予定での即対応や ロナウイルス
No. 7	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。	①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備48,358②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3%	550 550 550 — 6 100.0% — 1,200 2,400 2,154 —	現場対応した職員の 利用満足度 [%]) 事 業 の 既存の120台(うち20台 どおり実施した。配備先に 移動時間等の有効活用に」	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今 はテレワーク)に加え、 、地方機関勤務職員をは、地方機関動務職員をは、り、業務効率化を図った。	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追力 中心に行い、現場 と。また、新型コロ	90.0 - A 方 針 加調達を予定での即対応や ロナウイルス
No. 7	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政 サービスの向上を図るため、農業・観光・災害 など各分野でタブレット端末を活用し、直接県 民・企業に接する職員の現場対応力を強化す る。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 28,807 54,235 106,796	①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備48,358②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3%	550 550 550 — 6 100.0% — 1,200 2,400 2,154 —	現場対応した職員の 利用満足度 [%]) 事 業 の 既存の120台(うち20台 どおり実施した。配備先に 移動時間等の有効活用に」	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今 はテレワーク)に加え、 、地方機関勤務職員をは、地方機関動務職員をは、り、業務効率化を図った。	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追力 中心に行い、現場 と。また、新型コロ	90.0 - A 方 針 加調達を予定での即対応や ロナウイルス
7	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政 サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 28,807 54,235 106,796	①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備48,358②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値	550 550 550 — 6 100.0% — 1,200 2,400 2,154 —	現場対応した職員の 利用満足度 [%]) 事 業 の 既存の120台(うち20台 どおり実施した。配備先に 移動時間等の有効活用に」	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今 はテレワーク)に加え、 、地方機関勤務職員をは、地方機関動務職員をは、り、業務効率化を図った。	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追力 中心に行い、現場 と。また、新型コロ	90.0 - A 方 針 加調達を予定での即対応や ロナウイルス
No.	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政 サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 28,807 54,235 106,796 決算 28,806 54,235 -	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の整備 ②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 実績値	550 550 550 — 6 100.0% — 1,200 2,400 2,154 —	現場対応した職員の 利用満足度 [96] 事 業 の 既存の120台(うち20台とおり実施した。配備先に移動時間等の有効活用によ感染防止における在宅勤務	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果・今 はテレワーク)に加え、 は、地方機関勤務職員を は、地方機関勤務職員を は、地方機関勤務職員を は、地方機関勤務職員を は、地方機関動務職員を は、地方機関動務職員を は、地方機関係所属。	90.0 90.0 100.0% 100.0% 今年度450台の追力中心に行い、現場 た。また、新型コートの特例対応も行っ	90.0 A -
7	モバイルワーク推進事業 (H29~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政 サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 28,807 54,235 106,796 決算 28,806 54,235 -	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の整備 ②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 ①PCの定型作業の自動化 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数 [ライセンス]	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 実績値	550 550 550 — 6 100.0% — 1,200 2,400 2,154 — 6 179.5% —	現場対応した職員の 利用満足度 「%] の 事 業 の 既存の120台 うち20台 どおり実施した。配備先に 移動時間等の有効活用に 影感染防止における在宅勤務	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果・今 はテレワーク)に加え、 は、地方機関勤務職員を は、地方機関勤務職員を は、地方機関勤務職員を は、地方機関勤務職員を は、地方機関動務職員を は、地方機関動務職員を は、地方機関係所属。	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追り 中心に行い、親型コロ への特例対応も行っ 令和元年度 令和	90.0 A -
7	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政 サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 28,807 54,235 106,796 決算 28,806 54,235 -	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備 20 グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 ①PCの定型作業の自動化 9,791 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数 [ライセンス] 活動指標	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 達成率	550 550 550 -	現場対応した職員の利用満足度 「96] の	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果・今はテレワーク)に加え、は、地方機関勤務職員をでいり、業務効率化を図ったが、福祉保健関係所属など、福祉保健関係所属などのである。	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追身 中心に行い、現場 と。また、新型コー への特例対応も行っ 令和元年度 令和 486 3	90.0 一 方 新加調達を予定での即対応やロナウイルスなった。
7	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政 サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 28,807 54,235 106,796 決算 28,806 54,235 - 事業名・事業概要・予算額 ICT活用業務効率化推進事業 (R1 ~) 情報政策課長時間労働の是正に向けた職員行動指針に基	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備 ②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 ①PCの定型作業の自動化 9,791 ②会議等の音声データの文字 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数 [ライセンス] 活動指標	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 達成率	550 550 550 -	現場対応した職員の 利用満足度 [%]) 事 業 の 既存の120台(うち20台) どおり実施した。配備先に 移動時間等の有効活用によ 感染防止における在宅勤系 度 成 果 指 標 RPA等を導入した事務 (9集 務)	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今 はテレワーク)に加え、は、地方機関勤務職員をで こり、業務効率化を図った。 また、福祉保健関係所属。 達成度 平成30年度 目標値	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追引 か心に行い、現場 と。また、新型コー への特例対応も行う 令和元年度 令和 486 3 173	90.0 一 方 新加調達を予定での即対パルスなった。
7	モバイルワーク推進事業	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備 20 グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 ①PCの定型作業の自動化 9,791 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数 [ライセンス] 活動指標 RPA導入事務数	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 達成率	550 550 550 — 100.0% — 1,200 2,400 2,154 — 179.5% — 6 179.5% — 6 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	現場対応した職員の 利用満足度 「%]) 事 業 の 既存の120台(うち20台)をおり実施した。配備先に移動時間等の有効活用による感染防止における在宅勤系 度 成 果 指 標 RPA等を導入した事務 に係る縮減時間数(9業 務) [時間]	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今 はテレワーク)に加え、は、地方機関勤務職員をで こり、業務効率化を図った。 まや、福祉保健関係所属。 達成度 平成30年度 目標値 実績値	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追引 中心に行い、現場 た。また、新型コロ への特例対応も行か 令和元年度 令和 486 3 173 35.6%	90.0 A 方 針 加調達を予定でのリナウイルスなった。
7	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度予算 28,807 54,235 106,796決算 28,806 54,235 一 事業名・事業概要・予算額	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備 ②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 ①PCの定型作業の自動化 9,791 ②会議等の音声データの文字 おこし 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数 [ライセンス] 活動指標 RPA導入事務数 [事務]	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 達成率 単成率 目標値 実績値 達成率	550 550 550 550 -	現場対応した職員の 利用満足度 「96]) 事 業 の 既存の120台(うち20台) どおり実施した。配備先に移動時間等の有効活用に対感染防止における在宅勤務 度 成 果 指 標 RPA等を導入した事務 (係る縮減時間数 (9業務)) [時間]	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今 はテレワーク)に加え、はよ、地方機関勤務職員をで よ、り、業務効率化を図って 条や、福祉保健関係所属。 達成度 平成30年度 目標値 実績値 達成率 今 ツールの処理に当初想定	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追場 中心に行い、現場 と。また、新型ココ への特例対応も行っ 令和元年度 令和 486 3 173 35.6% 後 の 以上の時間を要し	90.0 A - 方 針 か
7 No.	モバイルワーク推進事業	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備 ②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 ①PCの定型作業の自動化 9,791 ②会議等の音声データの文字 おこし 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数 [ライセンス] 活動指標 RPA導入事務数 [事務] 議事録AI活用会議数	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 達成率	550 550 550 550 -	現場対応した職員の 利用満足度	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今 はテレワーク)に耐力 はテレワーク)に耐力 はテレワーク)に対策 が、 にない を対している。 を可している。 を可して、 を可して、 を可して、 を可して、 を可して、 を可して、 を可して、 を可して、 を可して、 を可して、 を可して を可し を可し を可し を可し を可し を可し を可し を可し	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度450台の追揚 中心に行い、現場 と。また、新型コン の特例対応も行な 令和元年度 令和 486 3 173 35.6% 後 の 以上の時間を要し 2年度は12業務の	90.0 A - 方 針
7 No.	 モバイルワーク推進事業 (H29~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度予算 28,807 54,235 106,796決算 28,806 54,235 一 事業名・事業概要・予算額 ICT活用業務効率化推進事業(R1~) 情報政策課長時間労働の是正に向けた職員行動指針に基づき公務能率の向上を図るため、ICTの積極的な活用に取り組むとともに、AI、RPA(Robotic Process Automation)を導入する。 	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備 ②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 ①PCの定型作業の自動化 9,791 ②会議等の音声データの文字 おこし 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数 [ライセンス] 活動指標 RPA導入事務数 [事務]	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 達成率 達成率 達成率 達成度 平成30年度 目標値 実績値 達成率 目標値 実績値	550 550 550 550	現場対応した職員の 利用満足度 [96] (196) (196)	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今に加え、ない力機関勤務職員をでいる。 たり、業額独保健関係所属をない。 を対してののでは、初の年度 は、地方機関・平成30年度 目標値 実績値 達成果 今 ジールの処理に当れる。令では、 とり、第個は 実績には、単ののがかった。令では、 とり、第個は では、単ののがかった。 では、は、単ののがでは、利用件数では、1000では、利用件数では、1000では	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度4500台の追場 す心にまた、新型コントの特例対応も行う 令和元年度 令和 486 3 173 35.6% 後 の 以上の時間を繋の 以上の時間を繋の 収組を継続する。 改は、令和元年度は 2年度は12業務の 改組を継続する。 改は、令和元年度が	90.0 — 方 針 か
7 No.	モバイルワーク推進事業 (H29 ~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度予算 28,807 54,235 106,796決算 28,806 54,235 一 事業名・事業概要・予算額 ICT活用業務効率化推進事業(R1~) 長時間労働の是正に向けた職員行動指針に基づき公務能率の向上を図るため、ICTの積極的な活用に取り組むとともに、AI、RPA(Robotic Process Automation)を導入する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備 ②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 ①PCの定型作業の自動化 9,791 ②会議等の音声データの文字 おこし 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数 [ライセンス] 活動指標 RPA導入事務数 [事務] 議事録AI活用会議数	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 達成率 達成度 平成30年度 目標値 実績値 達成率 目標値 実績値 達成率	550 550 550 550 -	現場対応した職員の 利用満足度 「96] 「96] 「96] 「97] 「98] 「98] 「98] 「98] 「98] 「10]	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今に加え、ない力機関勤務職員をでいる。 たり、業額独保健関係所属をない。 を対してののでは、初の年度 は、地方機関・平成30年度 目標値 実績値 達成果 今 ジールの処理に当れる。令では、 とり、第個は 実績には、単ののがかった。令では、 とり、第個は では、単ののがかった。 では、は、単ののがでは、利用件数では、1000では、利用件数では、1000では	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度4500台の追場 す心にまた、新型コントの特例対応も行う 令和元年度 令和 486 3 173 35.6% 後 の 以上の時間を繋の 以上の時間を繋の 収組を継続する。 改は、令和元年度は 2年度は12業務の 改組を継続する。 改は、令和元年度が	90.0 — 方 針 か
7 No.	 モバイルワーク推進事業 (H29~) 情報政策課 多様化・高度化する県民ニーズに対し行政サービスの向上を図るため、農業・観光・災害など各分野でタブレット端末を活用し、直接県民・企業に接する職員の現場対応力を強化する。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度予算 28,807 54,235 106,796決算 28,806 54,235 一 事業名・事業概要・予算額 ICT活用業務効率化推進事業(R1~) 情報政策課長時間労働の是正に向けた職員行動指針に基づき公務能率の向上を図るため、ICTの積極的な活用に取り組むとともに、AI、RPA(Robotic Process Automation)を導入する。 	 ①タブレット端末を利用した モバイルワーク利用環境の 整備 ②グループウェアのスマート フォン利用環境の整備 5,878 主 な 事 業 内 容 ①PCの定型作業の自動化 9,791 ②会議等の音声データの文字 おこし 	タブレット端末稼働数 [台] スマートフォン端末登録数 [ライセンス] 活動指標 RPA導入事務数 [事務] 議事録AI活用会議数	目標値 98 実績値 98 達成率 100.0% 目標値 1,200 実績値 1,540 達成率 128.3% 目標値 実績値 達成率 達成率 達成率 達成度 平成30年度 目標値 実績値 達成率 目標値 実績値	550 550 550 550 -	現場対応した職員の 利用満足度 [96] (196) (196)	目標値 70.0 実績値 76.6 達成率 109.4% 成果 今に加え、ない力機関勤務職員をでいる。 たり、業額独保健関係所属をない。 を対してののでは、初の年度 は、地方機関・平成30年度 目標値 実績値 達成果 今 ジールの処理に当れる。令では、 とり、第個は 実績には、単ののがかった。令では、 とり、第個は では、単ののがかった。 では、は、単ののがでは、利用件数では、1000では、利用件数では、1000では	90.0 90.0 100.0% 後 の 今年度4500台の追場 す心にまた、新型コントの特例対応も行う 令和元年度 令和 486 3 173 35.6% 後 の 以上の時間を繋の 以上の時間を繋の 収組を継続する。 改は、令和元年度は 2年度は12業務の 改組を継続する。 改は、令和元年度が	90.0 — 方 針 か

											物争未		11.7 - 1 10-1	77 7 157
No.	. 事業名·事業概要·予算額	主 な 事 業 内 容	活動指標	達成度	平成30年度 令和	和元年度 令和2年度	成	果指	標達	産成度 ∓	区成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
	庁内情報基盤運営管理事業	0 /2013 227/10 1 20	職員へのパソコン配備率	目標値	100.0	100.0 100.0		トワーク		標値	100.0	100.0	100.0	
	(H9 ~) 情報政策課	ロンの配備 133,661		実績値	100.0	100.0 —	半(計画	停止は除	()	 	100.0	100.0	_	Α
	情報通信技術の飛躍的発展に伴い、行政の効	133, 001	[%]	達成率	100.0%	100.0% —			[%] 達	達成率	100.0%	100.0%	_	
	率化・高度化の観点から庁内の情報化を推進するため、情報基盤の総合的な運営・管理を行	②配備パソコンの利用をサポ	ヘルプデスクサービス品質	目標値	100.0	100.0 100.0	事	業の) 成	果	· 今	後の	5 方	針
9	るため、情報基盤の総合的な連貫・管理を行 う。	ートするヘルプデスク運営	保証達成率	実績値	100.0	100.0 -							ト端末を使り	
		15, 077	[%]	達成率	100.0%	100.0% —					↑後は、UKノ 検証を行う		・内会議室に	持ち込
	区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度	1		目標値			1							
	予算 157,027 167,973 164,442	1		実績値			1							
	決算 155,828 167,435 -	1		達成率										
		•				*								
No.		主な事業内容	活動指標			和元年度 令和2年度		果 指			区成30年度		令和2年度	評価
	情報セキュリティ対策高度化事業	①仮想ブラウザ環境のセキュ リティ水準向上	セキュリティクラウド運用 管理業務定例会	目標値	12	12 12		リティイ: 発生件数		標値	0	0	0	.
	(H28 ~) 情報政策課	177,660		実績値	12	12 —		6工 [[] 双		 八	0	0	_	」A I
	サイバー攻撃から個人情報等を守るため、 「自治体情報セキュリティクラウド」を整備し		[回]		100.0%	100.0% —			[件] 達		100.0%	100.0%	_	
	県及び市町村のセキュリティを強化し、情報セ	②セキュリティクラウドの安 定稼働並びに公開系サーバ	公開系サーバに対するセ キュリティ診断	目標値	2	2 2	事	業の	. ,,,,	果	· 今	後	- /-	針
10	キュリティ対策の高度化を実施する。		イユリノイ砂肉	実績値	2	2 –							始以降、サールの い。令和3年	
		45, 257	[回]		100.0%	100.0%							進めていく。	
	区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度	_	仮想ブラウザ環境へのセ キュリティパッチ適用回数	目標値	12	12 12								
	予算 248,339 247,950 248,308		イユリティハッテ週用回数	実績値	12	12 —								
	決算 244,331 243,892 —		[国]	達成率	100.0%	100.0% —								
Mo	事 类 夕 。 東 类 輝 西 。 子 質 類	ナ ね 東 娄 内 宏	注	海出庫 7	正成20年度 今年	和二年度 今和9年度	: .t.	田七	抽 法	を出 由 元	7出20年度	会和二年度	△和9 年由	= = - - - - - - - - - -
No.	7 71 11 7 71 12 21 7 31 131	主な事業内容	活動指標 悪号連携サーバー定例会議			和元年度 令和2年度	,,,-	果 指 -の珍価 級					令和2年度 100.0	評価
No.	番号制度対応基盤システム整備事業	主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用	活動指標 番号連携サーバー定例会議 実施回数	目標値	12	12 12	サーバ-	果 指 -の稼働 ³ 亨止は除 ・	を 目	標値	100.0	100.0	100.0	
No.	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策講	①団体内統合利用番号連携サ	番号連携サーバー定例会議実施回数	目標値 実績値	12 12	12 12 12 —	サーバ-	-の稼働	軽 目 く) 実	標値	100. 0	100. 0 100. 0	100.0	評価 A
No.	番号制度対応基盤システム整備事業	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用	番号連携サーバー定例会議	目標値 実績値 達成率	12 12	12 12	サーバ- (計画f	-の稼働 ³ 亨止は除・	を く) [%] 達	目標値 毛績値 を成率	100. 0 100. 0 100. 0%	100. 0 100. 0 100. 0%	100.0	Α
	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用	番号連携サーバー定例会議実施回数	目標値 実績値 達成率 目標値	12 12	12 12 12 —	サーバ- (計画(事	ーの稼働を	下 () [%] 達 D 成	目標値 に に を 成率 果	100.0 100.0 100.0% · 今	100. 0 100. 0 100. 0%	100.0 - - - 方	A 針
No.	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用	番号連携サーバー定例会議実施回数	目標値 実績値 事績値 実績値	12 12	12 12 12 —	サーバ- (計画 事 団体内 れた。	一の稼働を 事止は除・ 業 の 統合利用番	を () [%] 達 の 成 号連携サ	目標値 E 績値 E 成率 R ーバーの9	100.0 100.0 100.0% ・ 今 安定稼働に。	100.0 100.0 100.0% 後 の より番号制度	100.0 - - つ 方	A 針 が図ら
	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用	番号連携サーバー定例会議実施回数	目標値 実績値 実績値 実績値 達成率	12 12	12 12 12 —	サーバ- (計画 事 団体内 れた。	一の稼働室 事止は除い 業 統合利用番 らの情報収	を () [%] 達 の 成 号連携サ	目標値 E 績値 E 成率 R ーバーの9	100.0 100.0 100.0% ・ 今 安定稼働に。	100.0 100.0 100.0% 後 の より番号制度	100.0 - - - 方	A 針 が図ら
	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用	番号連携サーバー定例会議実施回数	目標値 実績成率 目標績成率 に 実績成率値 実成標値 目標値率	12 12	12 12 12 —	サーバ・ (計画体 事 団体内 れた。 国等か	一の稼働室 事止は除い 業 統合利用番 らの情報収	を () [%] 達 の 成 号連携サ	目標値 E 績値 E 成率 R ーバーの9	100.0 100.0 100.0% ・ 今 安定稼働に。	100.0 100.0 100.0% 後 の より番号制度	100.0 - - つ 方	A 針 が図ら
	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用	番号連携サーバー定例会議実施回数	目実達 目実達 目実績 成 標値 車 大 標値 車 減 標 値 車 減 値 恒 率 値 恒 実績 値	12 12	12 12 12 —	サーバ・ (計画体 事 団体内 れた。 国等か	一の稼働室 事止は除い 業 統合利用番 らの情報収	を () [%] 達 の 成 号連携サ	目標値 E 績値 E 成率 R ーバーの9	100.0 100.0 100.0% ・ 今 安定稼働に。	100.0 100.0 100.0% 後 の より番号制度	100.0 - - つ 方	A 針 が図ら
	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用	番号連携サーバー定例会議実施回数	目標値 実績成率 目標績成率 に 実績成率値 実成標値 目標値率	12 12	12 12 12 —	サーバ・ (計画体 事 団体内 れた。 国等か	一の稼働室 事止は除い 業 統合利用番 らの情報収	を () [%] 達 の 成 号連携サ	目標値 E 績値 E 成率 R ーバーの9	100.0 100.0 100.0% ・ 今 安定稼働に。	100.0 100.0 100.0% 後 の より番号制度	100.0 - - つ 方	A 針 が図ら
	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 -	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用	番号連携サーバー定例会議実施回数	目実達日実達成標値率 目実達成標値率 を	12 12 100.0%	12 12 12 —	サーバー (計画f 事 団体内 れた。 国等か 働に努め	一の稼働率 等止は除・ 業 の 統合利用番 らの情報収 る。	軽 目 実	標値 に積値を成率 果 ーバーの多	100.0 100.0 100.0% ・ 今 安定稼働に。	100.0 100.0 100.0% 後 6 より番号制度 S等引き続き	100.0 - - つ 方	A 針 が図ら 安定稼
11	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 -	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用 11,852 主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用連携サーバ	番号連携サーバー定例会議 実施回数 [回] 活 動 指 標 番号連携サーバー定例会議	目実達日実達成標値率 目実達成標値率 を	12 12 100.0%	12 12 12 - 100.0% -	サーバー (計画イ 事 団体。 (本国等が) が が が が が が が が が が が が が が が が が が	一の稼働。 等止は除・ 業 の 統合利用番 らの情報収る。	[%]	標値 に積値を成率 果 ーバーの多	100.0 100.0 100.0% ・ 今 安定稼働に。	100.0 100.0 100.0% 後 6 より番号制度 S等引き続き	100.0 - - つ 方 での情報連携 ジステムの	針 :が図ら 安定稼
11	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 - 事業名・事業概要・予算額	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用 11,852 主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用連携サーバ の運用保守	番号連携サーバー定例会議 実施回数 [回] 活動指標	目実達目実達日実達成標値率 1 実達成 標値 車 実達成 標値 車 実 産 成 度	12 12 100.0%	12 12 12 12 12 100.0% — 100.0	サーバー (計画イ 事 団体。 (本国等が) が が が が が が が が が が が が が が が が が が	一の稼働率 等止は除・ 業 の 統合利用番 らの情報収 る。	客 [%] ま 達	標値 に横値 を成率 果 一バーのの 、必要なお	100.0 100.0 100.0% ・ 今 安定稼働に。 昔置を講ずる	100.0 100.0 100.0% 後 の より番号制度 3等引き続き	100.0 - - つ 方 の情報連携 システムの 令和2年度	針 :が図ら 安定稼
11	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 - 事業名・事業概要・予算額 番号制度対応基盤システム整備事業 (H28 ~) 教育財務調 行政手続における特定の個人を識別するため	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用 11,852 主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用連携サーバ	番号連携サーバー定例会議 実施回数 [回] 活 動 指 標 番号連携サーバー定例会議	目実達目実達 目実達 産目実績 成標績成標績成標績成 成標績 成成標績 成成標値	12 12 100.0% F成30年度 令和 12 12	12 12 12 12 12 100.0% — 100.0% — 100.0% — 12 12 12	サーバー (計画イ 事 団体。 (本国等が) が が が が が が が が が が が が が が が が が が	一の稼働。 等止は除・ 業 の 統合利用番 らの情報収る。	客 [%] ま 達	標値を検索を表している。 「では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	100.0 100.0% 100.0% ・ 今 安定稼働に。 計置を講ずる P成30年度 100.0	100.0 100.0 100.0% 後 6 より番号制度 3等引き続き	100.0 - - つ 方 で情報連携 システムの 令和2年度 100.0	針 が図ら 安定稼
11	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 - 事業名・事業概要・予算額 番号制度対応基盤システム整備事業 (H28 ~) 教育財務調 行政手続における特定の個人を識別するため の番号の利用等に関する法律に基づき、国が整	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用 11,852 主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用連携サーバ の運用保守	番号連携サーバー定例会議 実施回数 [回] 活動指標 番号連携サーバー定例会議 実施回数	目実達目実達 目実達 産目実績 成標績成標績成標績成 成標績 成成標績 成成標値	12 12 100.0% F成30年度 令和 12 12	12 12 12 12 100.0% — 和元年度 令和2年度 12 12 12 —	サーバー (計画イ 事 団体。 (本国等が) が が が が が が が が が が が が が が が が が が	一の稼働。 等止は除・ 業 の 統合利用番 らの情報収る。	[%] 選達 は ままま は は は は は は は まままままままままままままままま	標値を検索を表している。 「では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	100.0 100.0% ・ 今 安定稼働に。 計置を講ずる で成30年度 100.0 100.0	100.0 100.0 100.0% 後 6 より番号制度 3等引き続き 令和元年度 100.0 100.0	100.0 - - つ 方 で情報連携 システムの システムの 100.0 - -	針 が図ら 安定稼
11	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 — 事業名・事業概要・予算額 番号制度対応基盤システム整備事業 (H28 ~) 教育財務調 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、国が整備する情報提供ネットワークシステムとの情報	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用 11,852 主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用連携サーバ の運用保守	番号連携サーバー定例会議 実施回数 [回] 活動指標 番号連携サーバー定例会議 実施回数	目実達目実達 目実達 達目実達 成標績成 標績成 標績成 標績成 成標績成 成標績値率	12 12 100.0% F成30年度 令和 12 12	12 12 12 12 100.0% — 和元年度 令和2年度 12 12 12 —	サーバー (計画イ 事 団た。等かめ 場に努めめ サーバ・ (計画イ 事 双	一の稼働。 等止は除・ 業 の情報収 統合の情報収 年のなは除・ 実 度 以降	[%] [第] 集を行い、 達目 実達 目 実達 は サーバー は は は は は は は は は は は は は は は は は は	標値 震績値率 果一、必要な対 大機値に には成率 乗機率は	100.0 100.0% ・ 今 を定稼働に。 計置を講ずる 100.0 100.0 100.0 ・ 今	100.0 100.0% (後 の 100.0% (後 の 100.0 100.0 (後 の 100.0 (後 の 100.0 (6 の 100.0 (7 0.0 (7 0.0 (100.0 - 100.0 - 7 方で情報連携 システムの会 令和2年度 100.0 - 100.0 - 10	A 針が図ら 安定稼 評価 A 針
11	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 - 事業名・事業概要・予算額 番号制度対応基盤システム整備事業 (H28 ~) 教育財務調 行政手続における特定の個人を識別するため の番号の利用等に関する法律に基づき、国が整	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用 11,852 主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用連携サーバ の運用保守	番号連携サーバー定例会議 実施回数 [回] 活動指標 番号連携サーバー定例会議 実施回数	目実達目実達 実達 実達 実達 実達 実達 実達 実	12 12 100.0% F成30年度 令和 12 12	12 12 12 12 100.0% — 和元年度 令和2年度 12 12 12 —	サーバー (計画イ 事 団た。等かめ 場に努めめ サーバ・ (計画イ 事 双	一の稼働。 等止は除・ 業 の情報収 統合の情報収 年のなは除・ 実 度 以降	[%] [第] 集を行い、 達目 実達 目 実達 は サーバー は は は は は は は は は は は は は は は は は は	標値 震績値率 果一、必要な対 大機値に には成率 乗機率は	100.0 100.0% ・ 今 を定稼働に。 計置を講ずる 100.0 100.0 100.0 ・ 今	100.0 100.0% 後 の 後 の 後 の 後 の を の の の 100.0 100.0 後 の 後 の 後 の を の の の の の の の の の の の の の の の の の の	100.0 - 100.0 - 7 方で情報連携 システムの会 令和2年度 100.0 - 100.0 - 10	A 針が図ら 安定稼 評価 A 針
11	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 — 事業名・事業概要・予算額 番号制度対応基盤システム整備事業 (H28 ~) 教育財務調 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、国が整備する情報提供ネットワークシステムとの情報 連携を行うため、県が運営する団体内統合利用	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用 11,852 主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用連携サーバ の運用保守	番号連携サーバー定例会議 実施回数 [回] 活動指標 番号連携サーバー定例会議 実施回数	目実達目実達目実達 達目実達目実達日実達日実達日実達の 成標績成標績成標績成標績成標値率値値率値値	12 12 100.0% F成30年度 令和 12 12	12 12 12 12 100.0% — 和元年度 令和2年度 12 12 12 —	サーバー (計画イ 事 団た。等かめ 場に努めめ サーバ・ (計画イ 事 双	一の稼働。 等止は除・ 業 の情報収 統合の情報収 年のなは除・ 実 度 以降	[%] [第] 集を行い、 達目 実達 目 実達 は サーバー は は は は は は は は は は は は は は は は は は	標値 震績値率 果一、必要な対 大機値に には成率 乗機率は	100.0 100.0% ・ 今 を定稼働に。 計置を講ずる 100.0 100.0 100.0 ・ 今	100.0 100.0% (後 の 100.0% (後 の 100.0 100.0 (後 の 100.0 (後 の 100.0 (6 の 100.0 (7 0.0 (7 0.0 (100.0 - 100.0 - 7 方で情報連携 システムの会 令和2年度 100.0 - 100.0 - 10	A 針が図ら 安定稼 評価 A 針
11	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 - 事 業 名 ・ 事 業 概 要 ・ 予 算 額 番号制度対応基盤システム整備事業 (H28 ~) 教育財務調 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、国が整備する情報提供ネットワークシステムとの情報 連携を行うため、県が運営する団体内統合利用 番号連携サーバの運用保守を行う。	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用 11,852 主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用連携サーバ の運用保守	番号連携サーバー定例会議 実施回数 [回] 活動指標 番号連携サーバー定例会議 実施回数	目実達目実達目実達目実達目実達日実達日実達日実達日実達の根値では、現標域の根質が、現ででは、現ででは、現ででは、現ででは、では、現では、現では、現では、現では、	12 12 100.0% F成30年度 令和 12 12	12 12 12 12 100.0% — 和元年度 令和2年度 12 12 12 —	サーバー (計画イ 事 団た。等かめ 場に努めめ サーバ・ (計画イ 事 双	一の稼働。 等止は除・ 業 の情報収 統合の情報収 年のなは除・ 実 度 以降	[%] [第] 集を行い、 達目 実達 目 実達 は サーバー は は は は は は は は は は は は は は は は は は	標値 震績値率 果一、必要な対 大機値に には成率 乗機率は	100.0 100.0% ・ 今 を定稼働に。 計置を講ずる 100.0 100.0 100.0 ・ 今	100.0 100.0% (後 の 100.0% (後 の 100.0 100.0 (後 の 100.0 (後 の 100.0 (6 の 100.0 (7 0.0 (7 0.0 (100.0 - 100.0 - 7 方で情報連携 システムの会 令和2年度 100.0 - 100.0 - 10	A 針が図ら 安定稼 評価 A 針
11	番号制度対応基盤システム整備事業 (H26 ~) 情報政策調 「番号法」に基づき国が整備した情報提供 ネットワークシステムと情報連携を行うため、 団体内統合宛名番号管理システムの整備および 運用を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度 予算 7,891 11,852 14,016 決算 7,888 11,849 - 事業名・事業概要・予算額 番号制度対応基盤システム整備事業 (H28 ~) 教育財務調 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき、国が整備する情報提供ネットワークシステムとの情報 連携を行うため、県が運営する団体内統合利用番号連携サーバの運用保守を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和2年度	①団体内統合利用番号連携サ ーバーの運用 11,852 主 な 事 業 内 容 ①団体内統合利用連携サーバ の運用保守	番号連携サーバー定例会議 実施回数 [回] 活動指標 番号連携サーバー定例会議 実施回数	目実達目実達目実達目実達目実達目実達目実達目実達目実達目実達目実達目実達目実達目	12 12 100.0% F成30年度 令和 12 12	12 12 12 12 100.0% — 和元年度 令和2年度 12 12 12 —	サーバー (計画イ 事 団た。等かめ 場に努めめ サーバ・ (計画イ 事 双	一の稼働。 等止は除・ 業 の情報収 統合の情報収 年のなは除・ 実 度 以降	[%] [第] 集を行い、 達目 実達 目 実達 は	標値 震績値率 果一、必要な対 大機値に には成率 乗機率は	100.0 100.0% ・ 今 を定稼働に。 計置を講ずる 100.0 100.0 100.0 ・ 今	100.0 100.0% (後 の 100.0% (後 の 100.0 100.0 (後 の 100.0 (後 の 100.0 (6 の 100.0 (7 0.0 (7 0.0 (100.0 - 100.0 - 7 方で情報連携 システムの会 令和2年度 100.0 - 100.0 - 10	A 針が図ら 安定稼 評価 A 針

No	ο.	事業名・事業概要・予	算 額	主 な 事 業	内 容	活 動	指 標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	成	果指	まり 標	達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
		電気通信格差是正事業		①移動通信用鉄塔加		事業実施箇所	ī数	目標値	1	1	1	携帯電		可能工	目標値	100.0	100.0	100.0	
		(H3 ~) 情報	報政策課	に要する経費の一	-部を助成 9,507			実績値	0	0	_	リア世	帯数		実績値	99. 9	99. 9	_	В
		市町村が行う移動通信用鉄塔施設整備			9, 507		[箇所]	達成率	0.0%	0.0%	_]	[世帯カ	バー率]	達成率	99. 9%	99. 9%	_	
		対して、携帯電話不感地域の解消を図る 国とともに補助を実施する。	ため、				不感地域解消	目標値	7	7	7	事	業	の	成果	·	後	カー方	針
1	13	国とこもに補助を美心りる。				への働きかけ	Ī	実績値	7	7	_					付への働きか	けの結果、野	、珠町に対して	て年度
							[市町村数]	達成率	100.0%	100.0%	_	令和2	『伏疋理》 『年度は、	田を行った 豊後大里	こ。 野市が事業イ	匕を予定して	いるほか、7	「感地域解消の	のた
		区分 平成30年度 令和元年度 令和	和2年度				・リアとの情報	目標値	3	3	3	め、引き	続き携	帯キャリフ	アおよび市時	丁村への働き	かけを行う。	対額 8,149千	
		予算 0 9,507	33, 918			交換、働きか	いけ件数	実績値	3	3	_						(立十)及床地	丞付只 0,149	(D)
		決算 0 0	_				[件]	達成率	100.0%	100.0%	_								
			-			•				· ·		•							7
	_							1				*							_
No	0.	事業名・事業概要・予	算 額	主 な 事 業		活 動	指 標	達成度	平成30年度	令和元年度			果指		達成度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	評価
Ne	0.	事 業 名 ・ 事 業 概 要 ・ 予 豊の国ハイパーネットワーク運営管理	21 121	①ネットワーク機器		ネットワーク中	央管理施設~各	達成度 目標値		令和元年度 12						平成30年度	令和元年度 100.0	令和2年度 100.0	評価
Ne	0.	豊の国ハイパーネットワーク運営管理	21 121	<u> </u>	器リース、	ネットワーク中	央管理施設~各 一ク拠点間の通						トットワー b域のネッ	ク中央管理 トワーク拠					評価 A
Ne	-	豊の国ハイパーネットワーク運営管理 (H13 ~) 情報 ネットワークの安定運用を図るため、	理事業 報政策課 伝送路	①ネットワーク機器 保守料	器リース、 28,824	ネットワーク中地域のネットワ	央管理施設~各 一ク拠点間の通	目標値 実績値	12	12		稼働率: 7 施設~各均	トットワー b域のネッ	ク中央管理 トワーク拠 除く)	目標値	100.0	100. 0	100.0	
No	-	豊の国ハイパーネットワーク運営管理 (H13 ~) 情報 ネットワークの安定運用を図るため、の維持管理、ネットワークの24時間監	理事業 報政策課 伝送路 記視と運	①ネットワーク機器	ポリース、 28,824 見、運用管	ネットワーク中地域のネットワ信品質維持のたネットワーク中	中管理施設〜各 一ク拠点間の通 めの伝送試験 [回/年] 中、管理施設〜各	目標値 実績値	12 12	12 12	12 —	稼働率: 7 施設~各均	トットワー b域のネッ	ク中央管理 トワーク拠 除く)	目標値 実績値	100. 0 100. 0	100. 0 100. 0	100.0	
No.		豊の国ハイパーネットワーク運営管理 (H13 ~) 情: ネットワークの安定運用を図るため、の維持管理、ネットワークの24時間監用管理(構成管理、性能管理、セキュリ	理事業 報政策課 伝送路 記視とず	①ネットワーク機器 保守料②ネットワーク監視 理委託料	ポリース、 28,824 見、運用管 23,502	ネットワーク中地域のネットワ信品質維持のたネットワーク中	中管理施設~各 ーク拠点間の通 めの伝送試験 [回/年] 中央管理施設~各 ーク拠点間の伝	目標値 実績値 達成率	12 12	12 12	12 —	稼働率: オ施設へ各地点の間(計	トットワー・記域のネット画停止は	ク中央管理 トワーク拠 除く) [96] の ーネットリ	目標値 実績値 達成率 成 果	100. 0 100. 0 100. 0%	100. 0 100. 0 100. 0% 後	100.0	A 針
1		豊の国ハイパーネットワーク運営管理 (H13 ~) 情報 ネットワークの安定運用を図るため、の維持管理、ネットワークの24時間監	理事業 報政策課 伝送路 記視とず	①ネットワーク機器 保守料 ②ネットワーク監視	28,824 記、運用管 23,502 送路保守料	ネットワーク中 地域のネットワ 信品質維持のた ネットワーク中 地域のネットワ	中管理施設~各 ーク拠点間の通 めの伝送試験 [回/年] 中央管理施設~各 ーク拠点間の伝	目標値 実績値 実績値	12 12	12 12	12 - - 1	稼働率:4 施設へ関 点の関(計 事 要の必必 取組が必	トリー は は は で よい で あ と か で あ と か と で あ と か と か と か と か と か と か と か と か と か と	ク中央管理 トワーク拠 除く) [%] の 一ネット!	目標値 実績値 達成率 成 果	100.0 100.0 100.0% ・ 今 薬から20年近	100.0 100.0 100.0% 後 い年数が経過	100.0 - - の 方 引しており延ん	A 針
<u>N</u>	14	豊の国ハイパーネットワーク運営管理 (H13 ~) 情報 ネットワークの安定運用を図るため、の維持管理、ネットワークの24時間監 用管理(構成管理、性能管理、セキュリ 理及び障害対応等)を行う。	理事業 報政策課 伝送路 記視とず	①ネットワーク機器 保守料②ネットワーク監視 理委託料	ポリース、 28,824 見、運用管 23,502	ネットワーク中 地域のネットワーク中 信品質維持のた ネットワーク中 地域のネットワ 送路維持のため 豊ハイパー連	央管理施設〜各 一ク拠点間の めの伝送試験 [回/年] 中ク拠点検 の目視点検 [四/年] 単用管理業務定	目標値 実績値 実績値	12 12 100.0% 1	12 12 100.0% 1	12 - - 1	稼働率: 4 施設~各4 点の間 事 豊和 がケー られる。	トリトワネルは ・	プ ウ中央管理 トワーク トワーク [%] の ーネットワ る。接続クの写	目標値 実績値 達成率 成果 7-クは構築 5機材の内語 中央管理施言	100.0 100.0 100.0% ・ 今 窓から20年近 ポに浸水腐食	100.0 100.0 100.0% 後 い年数が経過 することによ ンター) ~2	100.0 - - カ 過しており延ん る通信障害・	A 針 命化 考フ
<u>N</u>	14	 豊の国ハイパーネットワーク運営管理 (H13~) 情報 ネットワークの安定運用を図るため、の維持管理、ネットワークの24時間監用管理 (構成管理、性能管理、セキュリ理及び障害対応等)を行う。 区分 平成30年度 令和元年度 令和 	理事業 報政策課 伝送路 記視とイ管	①ネットワーク機器 保守料②ネットワーク監視 理委託料	28,824 記、運用管 23,502 送路保守料	ネットワーク中 地域のネットワ 信品質維持のた ネットワーク中 地域のネットワ 送路維持のため	央管理施設〜各 一ク拠点間の めの伝送試験 [回/年] 中ク拠点検 の目視点検 [四/年] 単用管理業務定	目標値 実 成 標 信 実 積 値 実 積 値	12 12 100.0% 1	12 12 100.0% 1 1 100.0%	12 - - 1	稼働率:4 施設で間 事 の間 事 のがケー。 かがたり、 のがから。	トットワーッは 地域の手 コンテンネアで コンテンネアで でルックを接 イでルックを接	ク ウ・央管理 トワークを トワーク 除く) [96] の マネット 「 るを接続の「 フポイン」	目標値 実績成果 7-クは構 3機材で理施通 トシ間の通	100.0 100.0 100.0% ・ 今 変から20年近 郡に浸水腐食 でデータセ 言品質維持の	100.0 100.0 100.0% 後 い年数が経道 することによ ンター)〜そ ための伝送	100.0 - - カ あしており延ん る通信障害	A 針 命 お き り 、 も ト は 、